

ますしまっこ

H・29 1・20

増島保育園

飛騨は雪国、いろんな雪遊びがあり今も昔も子どもたちは、雪が降るとワクワクし始めます。現在はスキー板や靴もしっかりしたものですし、スキー場へもすぐに出かけられて幸せだと思います。我々の時代(はっきり言って50年くらい前の小学校低学年頃)は、スキーは高価なので譲っていただくか、田高先生が昔遊びの時に持参された、竹スキー(もちろん手作り)などで遊んでいました。もちろんスキー場は行けるところではなかったので、もっぱら山スキー(担いで登って降りてくる)がスタンダード。親が付いていくわけでもなく自分たちだけで遊んで腹が減ると帰ってくる(醤油をつけた餅が何よりのおやつで、ミカンは高級品)みたいな感じで長い冬を過ごした記憶が懐かしく思い出されます。現在に当てはめると、とんでもないことだと思いますが、寒くても山スキーに出かけてひたすら遊んだ日々が宝物ですし、この年になると、これからの人生を生き抜くパワーの源になるように感じます。かあちゃんが焼いてくれる餅のうんまかったこと……

『いっぱい遊んでいっぱい笑ってみんなが笑顔でいられること』という本園のモットーのもと、今年も保護者の皆様のお力添えをいただきながら、子どもたちの輝くような笑顔を引き出せる保育に全力で取り組みます。子ども達も職員もパワー全開！！今年もよろしくお願いします。



田高先生が持参して下さった竹スキー



結構はやるんです。

滑る

竹でできている

～和太鼓引き渡し式～



～お知らせ～

給食室改修工事が、もうすぐ始まります。送迎（特に未満児の保護者）には迷惑が掛からないようにさせていただきますが、トラックなどの出入りも想定されますので、送迎時は速やかな行動、お子さんから目を離さないようにお願いします。

～食育だより～

〔年長さん 恵方巻きにチャレンジ！1月25日〕

恵方巻きの由来

節分の日、自分の年の数だけ豆を食べると1年間無病息災で過ごせるといわれています。関西地方では、節分の日食べる物として「恵方巻き」と呼ばれる巻きずしがあります。その年の吉方向（今年は北北西）を向きながら丸1本の巻きずしにかぶりつくという風習です。

JA食育ボランティアのかたの指導で年長さんがチャレンジします。願い事をしながら食べたいと思います。

***ふ～みんなの自己流健康法 ***

『なんか体がまいちやな？』『深酒していないのに胃の調子が・・・』など寝込むほどではないが調子がでない。そんな時は白湯を飲んでみましょう！寒い時期は体が温まるし、お小水がいっぱい出て体と心のデトックスになります。そしてただ(無料)です！これで10年持っているふ～みんなです。